



かみじま すずちゃん  
(5さい)

おうちで おとうさんや  
おかあさんが やってる  
うしの おしごとを て  
つだうの。おうちの う  
しの きゅうにゅうは  
おいしいんだよ。



川湯保育園のおともだち



かんだ ゆきなりくん  
(5さい)

やきゅうって おもしろ  
そうだけど まだ やつ  
たことないんだ。おおき  
くなったら やきゅうせ  
んしゅに なって バッ  
ターに なりたいな。

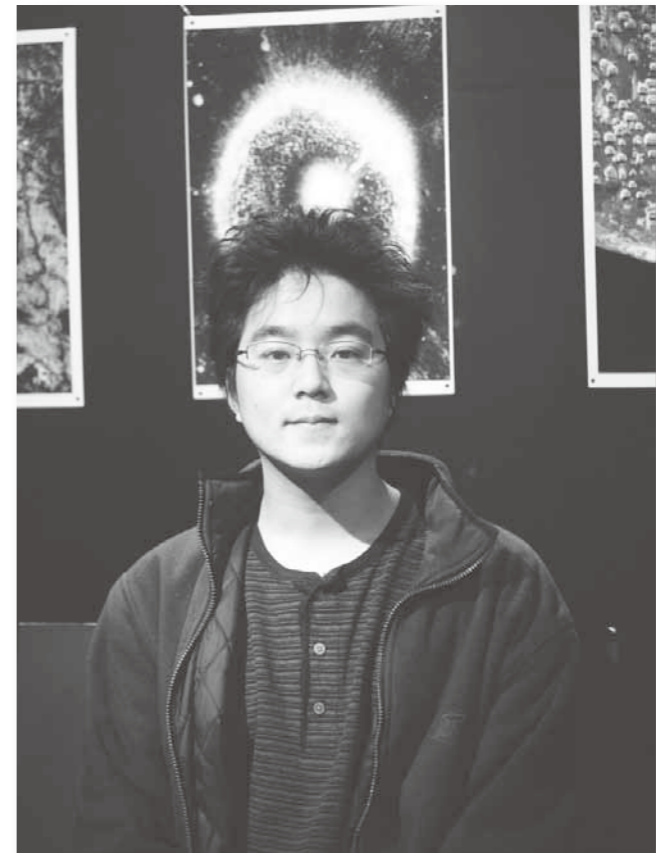
がんばっているあなたがすき

シリーズ・ひと

真つすぐに見て、真つすぐに撮っていききたい

全国写真公募展の第3回田淵行男賞で3位になった写真家

小笹 純弥さん(25歳・川湯駅前)



小笹さんの受賞作品は、  
2 LAKEARTGALLERY  
(川湯温泉1丁目4-8)  
ブラックルームで、今月  
末まで行われている写  
真展「水の花 水の根」で  
ご覧になれます。

一見しただけでは、何の、どの部分なのか分からない。でも、独自の感性で撮られたモノクローム(白黒)の世界には、見る者をひきつける強い力があります。それが、小笹さんの写真。  
―大学を卒業し、自然写真家の水越武先生のアシスタントをさせて頂いただけのことになりました。先生には、写真を撮るための技術的なことというよりは、撮るテーマを決めることが大切だということを教えていただきました。何を撮りたいのか、そのテーマを決める心構えのようなものです。

小笹さんが初めに選んだテーマは「アミニズム(自然信仰)的観点」だったそう。写真にするには難しいテーマにご自身も苦勞しながら、自然界のさまざまな表情をとらえていく中で、運命的な出会いがありました。  
―2007年2月、氷結した塘路湖で、氷の断面に気泡が閉じ込められているのを見つけ、何て美しいのだろうと思いましたが、ごく身近な足元の世界に、誰に気付かれることもなく生まれ、そして消えていく美しいものがある。九州の出身ということもあり、元々、雪や氷に対するあこがれはありましたが、まるで小さな宇宙を感じさせるような水や氷の造形に魅せら

れた。その後一貫して水や氷や雪といったものを追いかけるようになり、ある程度まとまってきたので、今回初めて、田淵行男賞に応募しました。  
受賞作品は、釧路近隣で撮った写真20点のシリーズ作で、応募129点の中から、第3位にあたる「アサヒカメラ賞」を受賞しました。  
―撮影場所は、屈斜路湖などごく近くの場所ばかりです。気付かれたいところ、ひっそりと繰り返される不規則で美しい世界。一歩踏み込んで、見つけようとしなければ見つけられないその世界を見つめること、美しいものを美しいと感じられること、それが幸せです。地元の方には何かと厄介に思われがちですが、写真を通して身近にある美しさに触れていただけだと思えます。  
今後の目標について。

―写真とはアートではなく、ドキュメンタリーだと思っています。ですから、撮りたいものを真つすぐに見て、真つすぐに撮っていききたい。存在するあらゆるものに敬意を払い、尊重する。そうした姿勢で撮ったものを、撮って終わりではなく、いろいろの方に見ていただきたいです。今ようやく、その一歩を踏み出せたと感じています。

はだしになって、さまざまなポーズと呼吸法を組み合わせて行う体操、ヨーガ。弟子屈ヨーガ健康教室は、結成15年目になるヨーガのサークルです。結成のきっかけは、公民館が主催したヨーガの講座でした。講座を受講



弟子屈ヨーガ健康教室の皆さん  
前列右から3番目が代表の佐藤さん、その左隣が講師の村田さん

We are enjoying !!  
サークル  
おじゃまします!

弟子屈ヨーガ健康教室  
代表・佐藤 美智子さん  
会員・20人



練習の様子

新規会員も随時募集中心のごとです。興味のある方は佐藤さん ☎482-2231まで、お気軽にお問い合わせてください。

したメンバーの中の有志が「サークルをつくって、これからもヨーガを続けたい」と、講座の講師を務めていた村田道映先生(釧路市在住・日本ヨーガアシラム日本ヨーガ禅道院会員)に申し出て、活動が始まりました。  
「ヨーガとは元々『結わえ付ける』という意味です。人間が持っている心身の揺らぎや動揺を鎮めるのが、ヨーガの目的です。自分の体と対話し、自分が持つ痛みやつらさ、緊張を理解して、動揺を鎮め、安定や開放感を得ることが大切なんです」と話すのは、現在もこのサークルの講師を務める村田先生。「インドの原始的宗教において奉納されていた踊りが、体操として確立していったのがヨーガです。体はもとより精神的健康にも非常にいいのです」とも言います。  
「週に一度のこの時間は、心身がともりリラックスできるひとときです。ぜひ、たくさんの方に参加してほしい」と話す代表の佐藤さん。サークル設立時からメンバーの1人です。